

ハンドガイド式草刈機の手扱

ハンマーナイフモア編



BARONESS[®]
Quality on Demand

株式会社 共栄社

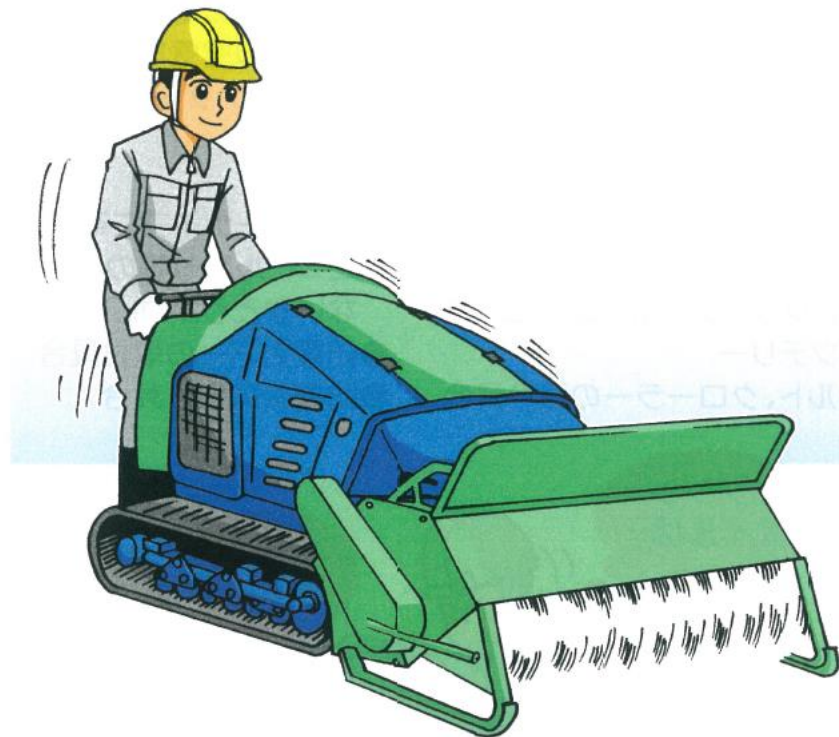
作成： 共栄社

更新：



除草機械の取扱い

- 始業点検
- エンジン始動時
- 移動時
- 作業時
- 傾斜地作業
- その他
- 終業時の点検・整備

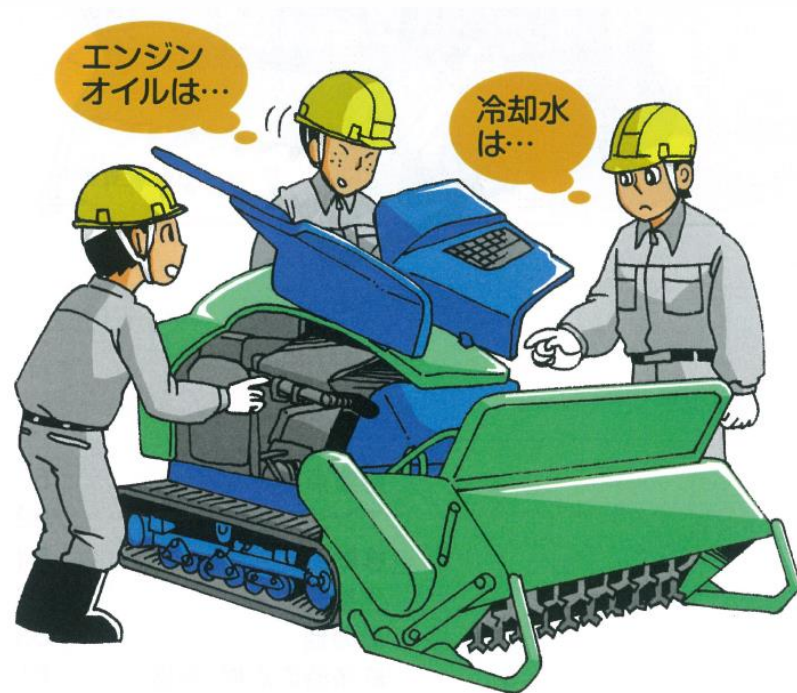




始業点検

機械に異常がないか必ず点検してください。

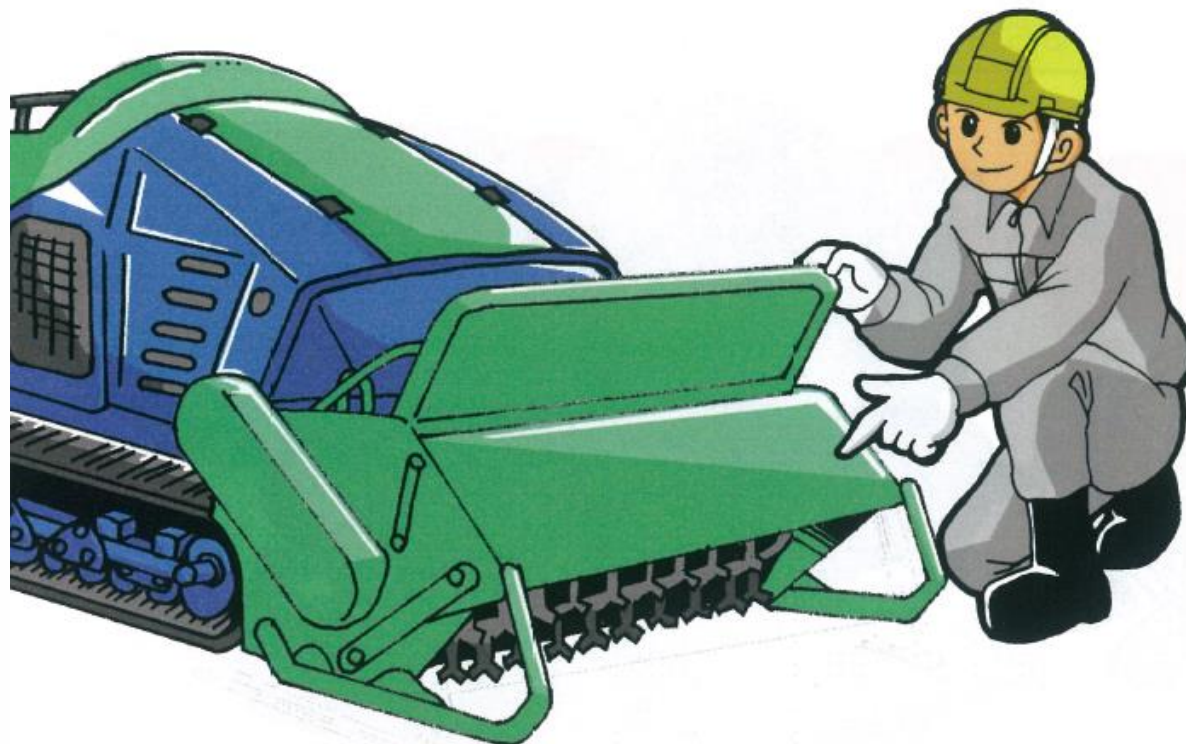
- エンジンオイル
- 油圧オイル
- 燃料
- ラジエータ（冷却水・ホコリ・ゴミ等）
- 各作動部分の潤滑油
- グリース
- エアクリーナ（ホコリ・ゴミ等）
- バッテリー
- ベルト・クローラの張り具合
- ワイヤの亀裂・張り具合
- タイヤの空気圧・山・キズ等
- ボルト・ナットのゆるみ
- レバー類
- 刈刃
- ハンマーナイフに草・ワイヤー・ビニールひも等のまきつきがないか
- 防護カバーの取付け具合
- 防護板の取付け具合





始業点検

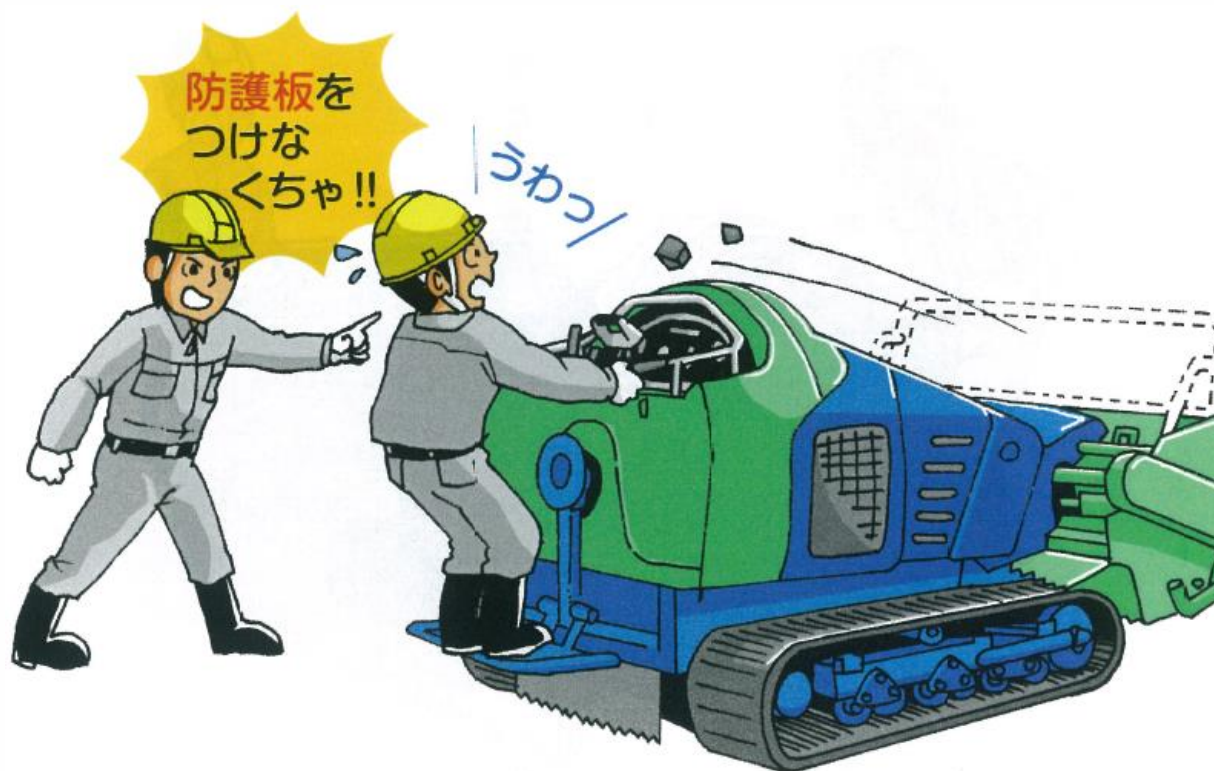
作業用途に合った刈高になっているか確認してください。





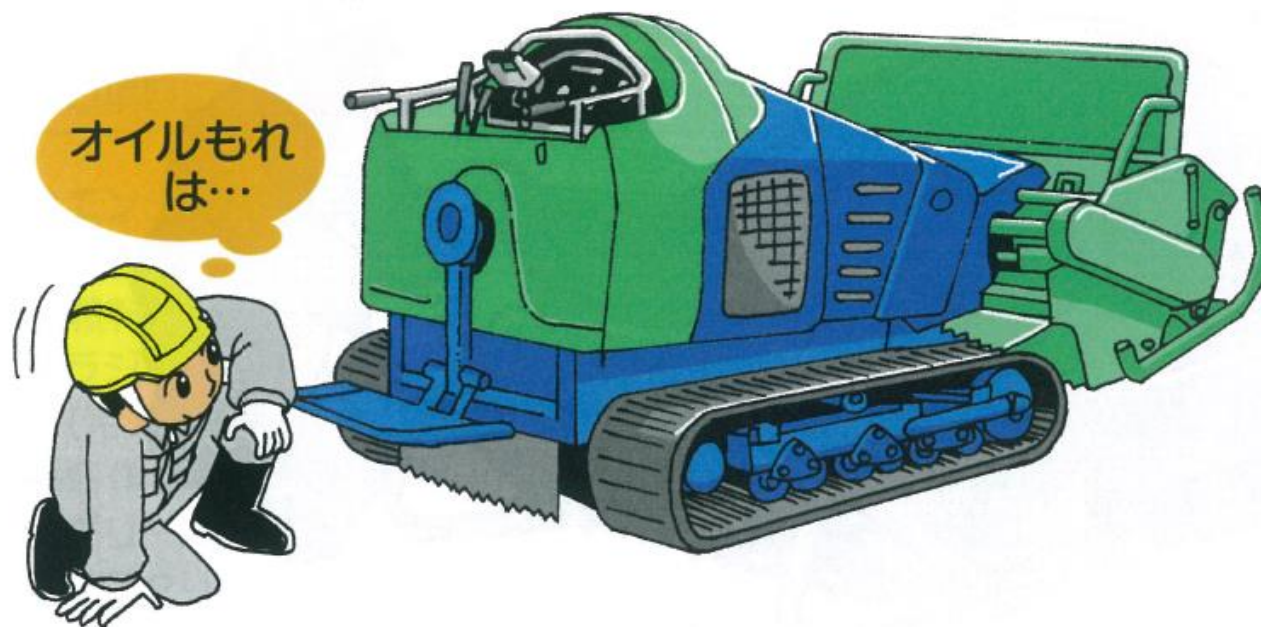
始業点検

防護板および防護カバーは、運転者の危険防止のためのものです。
破損・変形等の場合は正規のものと交換し、必ず所定の位置に取付けてください。



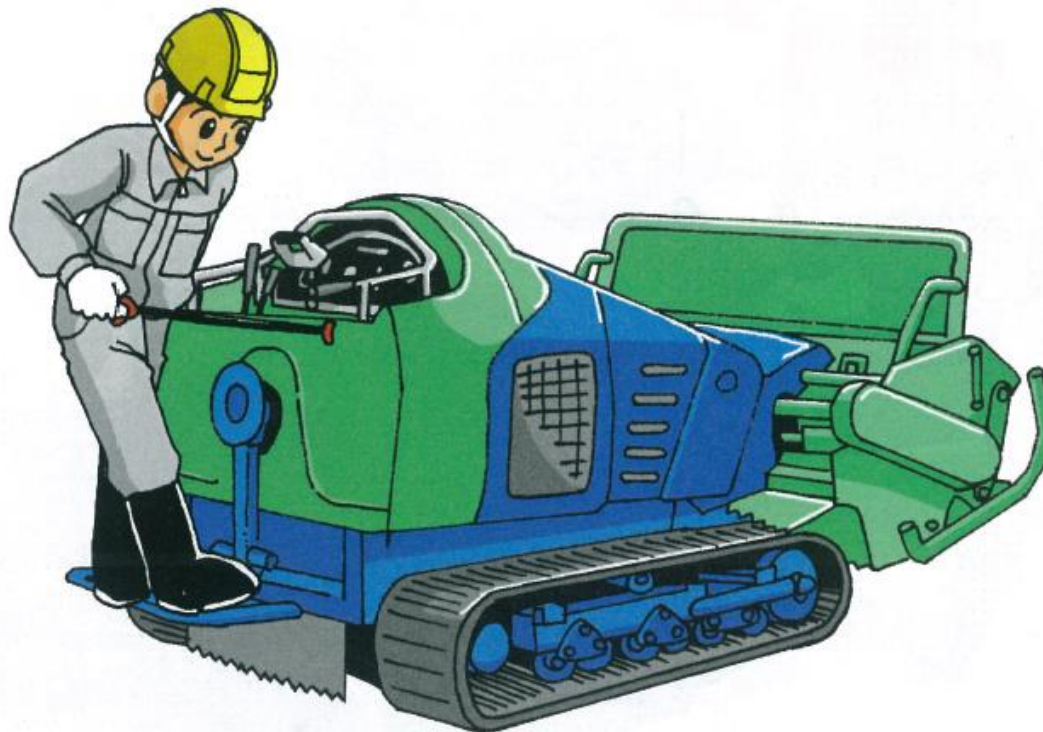


本機の下を点検し、オイル・水等の漏れがないことを確認してください。





緊急停止スイッチを身体に取付けてください。

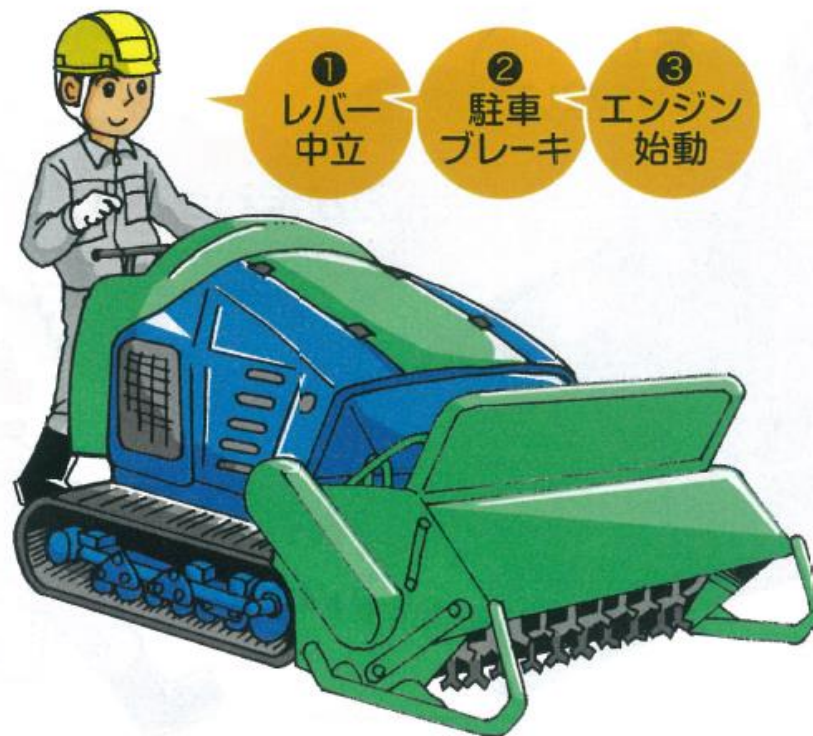




エンジン始動時

必ず操作レバーを中立に戻してから駐車ブレーキをかけ、エンジンを始動してください。

- ナイフクラッチは「OFF」で行ってください。

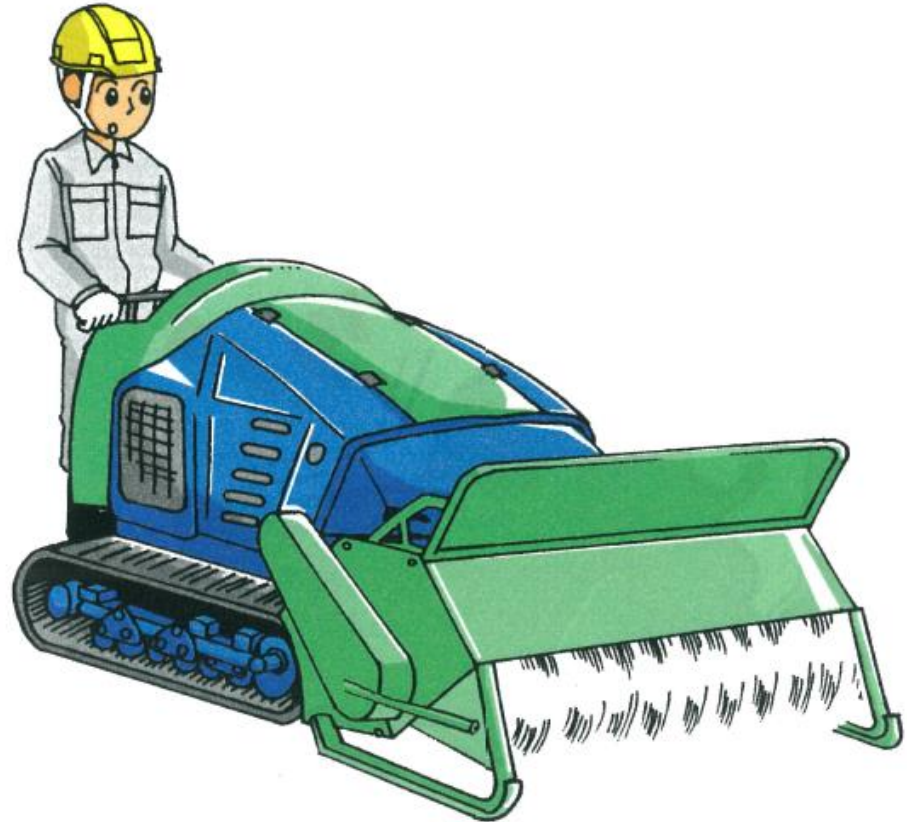




エンジン始動時

エンジンを始動し、約5分間暖機運転をし、機械の動作を確認してください。

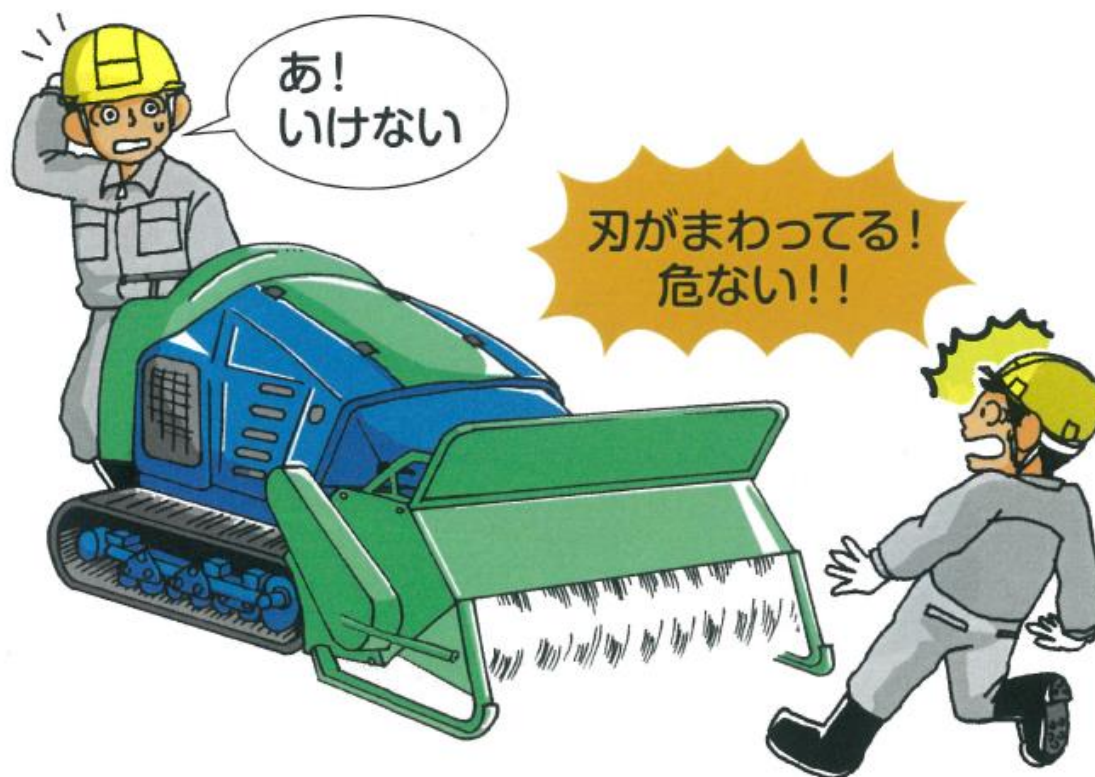
- モアの昇降
- ナイフ軸の回転
- ハンドル
- ブレーキ
- クラッチ
- 各ランプ・メーター
- 異常振動
- 異常な臭い
- 異常な音





移動時

ナイフクラッチは必ず草刈り作業直前に入れ、草刈り作業時以外は必ず切っておいてください。





移動時

徐々に、ゆっくりと発進してください。

- 走行クラッチを徐々につないでください。
- 急発進・急旋回はやめてください。
- 傾斜面での移動時は特に注意してください。





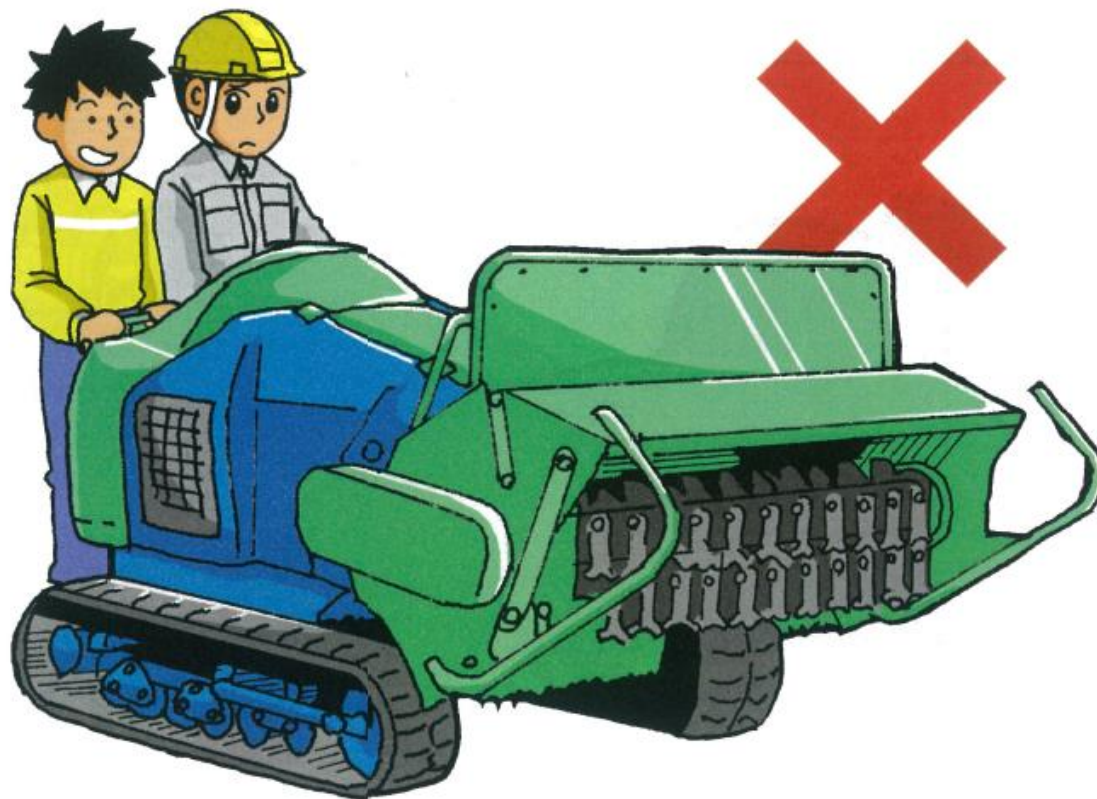
移動時

障害物などに乗り上げないように注意し、坂を下る場合、または起伏のある所を走行する場合は、周囲の確認をして必ず低速で走行してください。





作業員以外の人に乗車は非常に危険ですので、絶対にしないでください。





作業時

作業に適した服装をしてください。

- 履物は、作業がしやすい安全なものを使用し、作業に応じて保護具を着用してください。
 - 防護メガネ
 - ヘルメット
 - 手袋





作業時

本機をご使用になる場所に障害物等があると、刃の破損につながります。
また、作業者も危険ですので、必ず取り除いてから作業をしてください。

- ビン・カン
- 木片
- ワイヤー
- 石





作業時

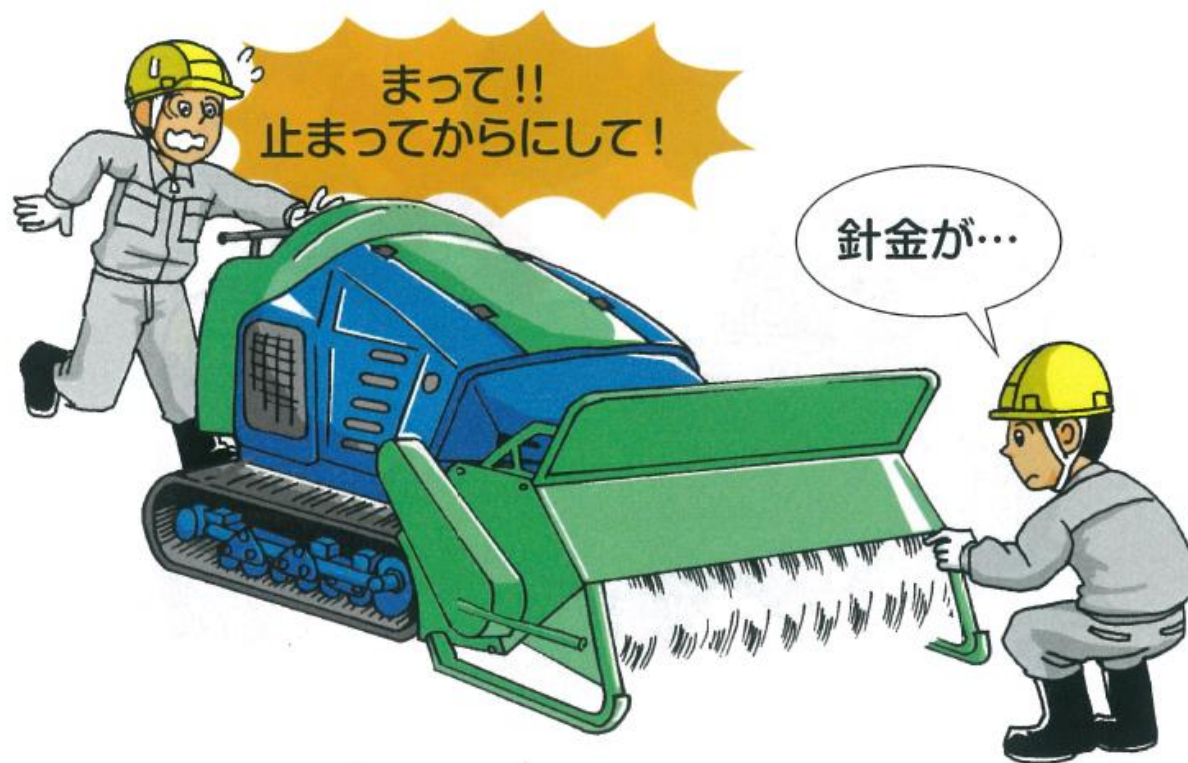
公園・道路等、人通りの多い場所での作業は、万一小石・空き缶等が飛ぶと危険です。草刈り作業中の標識を立てるか、ロープ等を張り、人を近づけないようにし、安全を確認しながら作業を行ってください。





作業時

使用中ナイフ軸に針金・ビニール・刈草等が巻きついた場合は、直ちにナイフクラッチを切り、エンジンを停止し、ナイフ軸が完全に停止することを確認して、巻きついたものを除去してください。

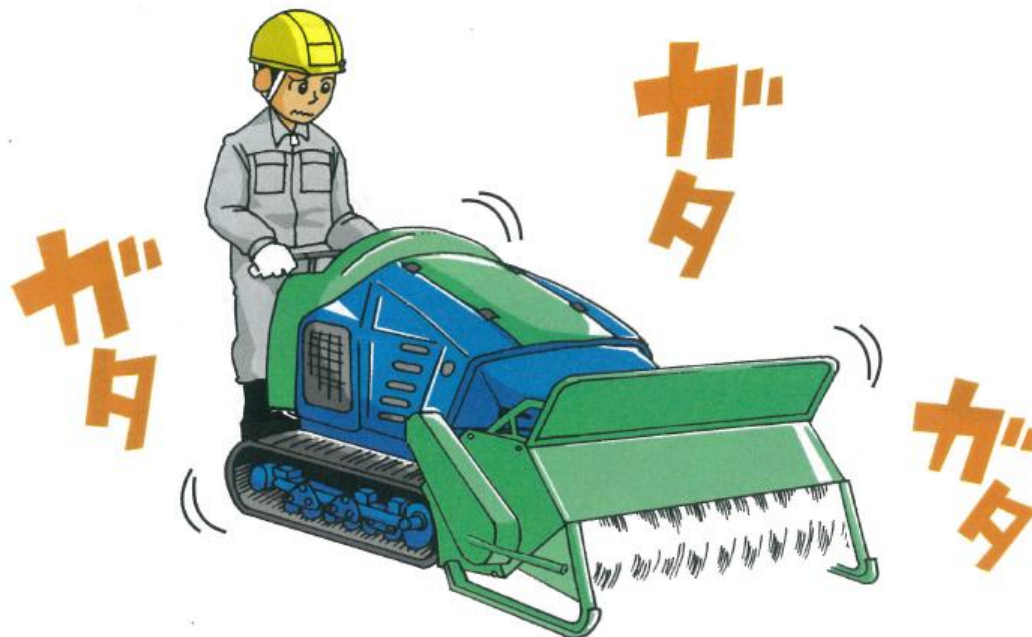




作業時

ハンマーナイフが破損した場合、そのまま使用し続けるとナイフ軸のバランスが狂い、振動が出て、機械が壊れる恐れがあります。直ちに新しいハンマーナイフに交換してください。

- 必ず純正品のハンマーナイフをご使用ください。

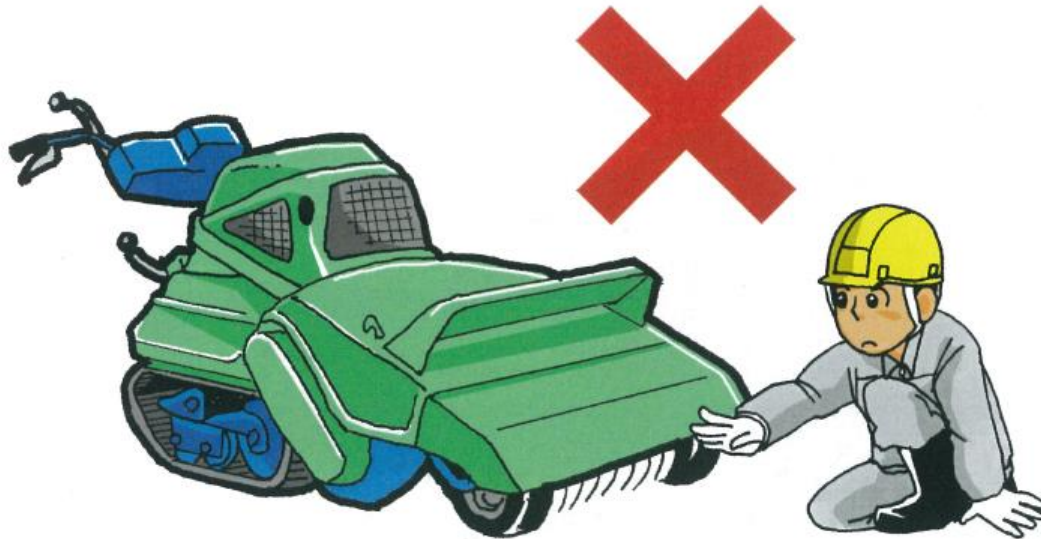




作業時

ナイフ軸の回転中は大変危険です。手・足・物などを絶対に近づけないでください。

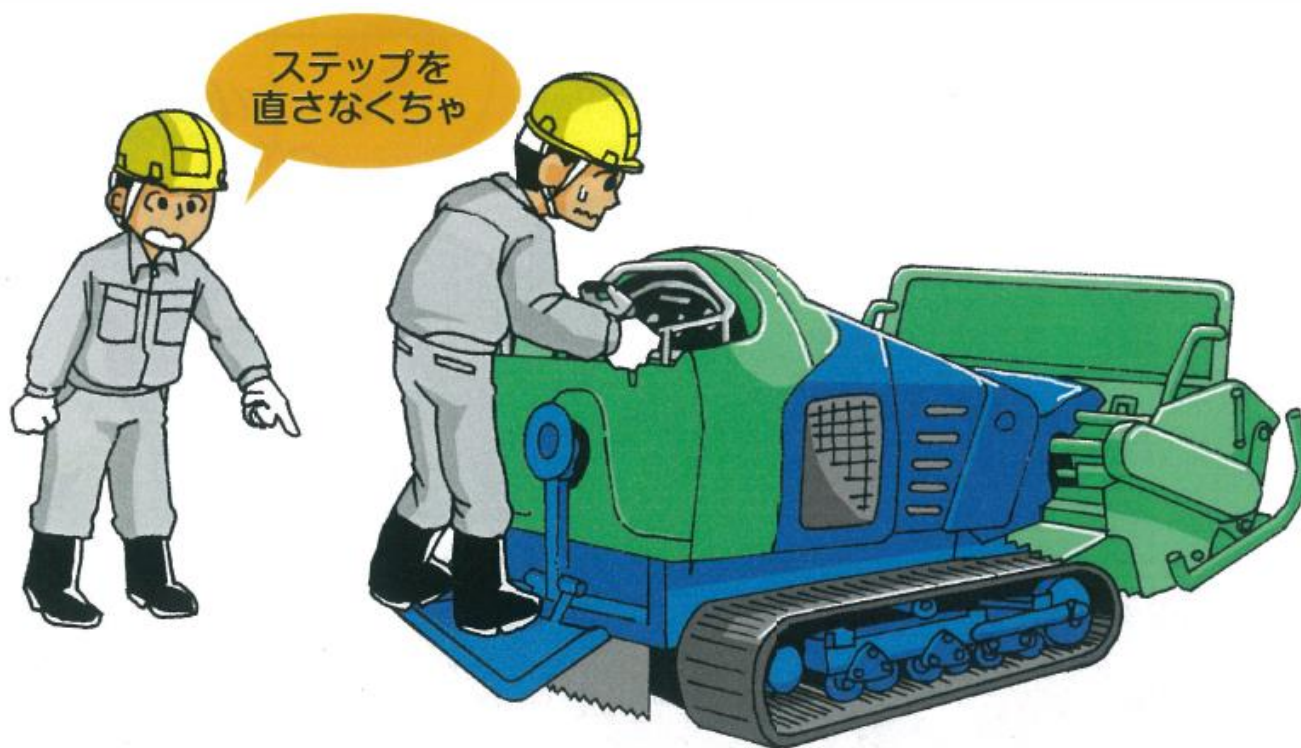
- 草木等をこまかく砕く目的でのご使用は、絶対にしないでください。





作業時

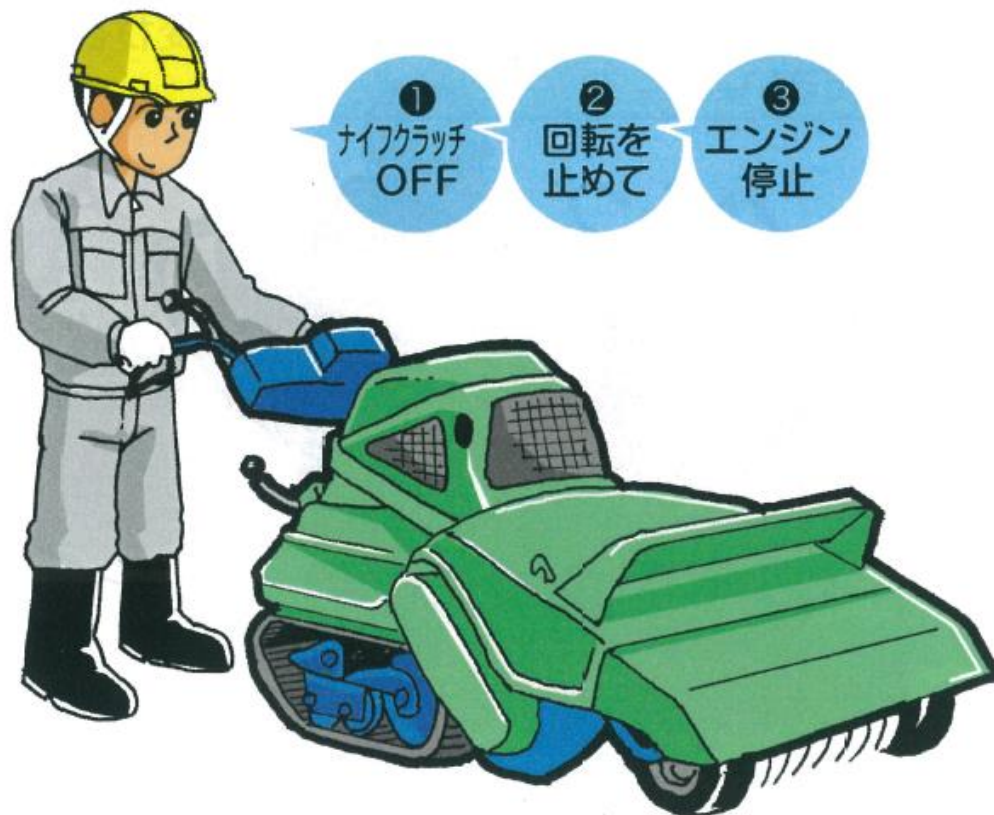
ステップは水平を保つようになっていますが、万一故障した場合は直ちに補修し、無理して使用しないでください。(乗用タイプ)





作業時

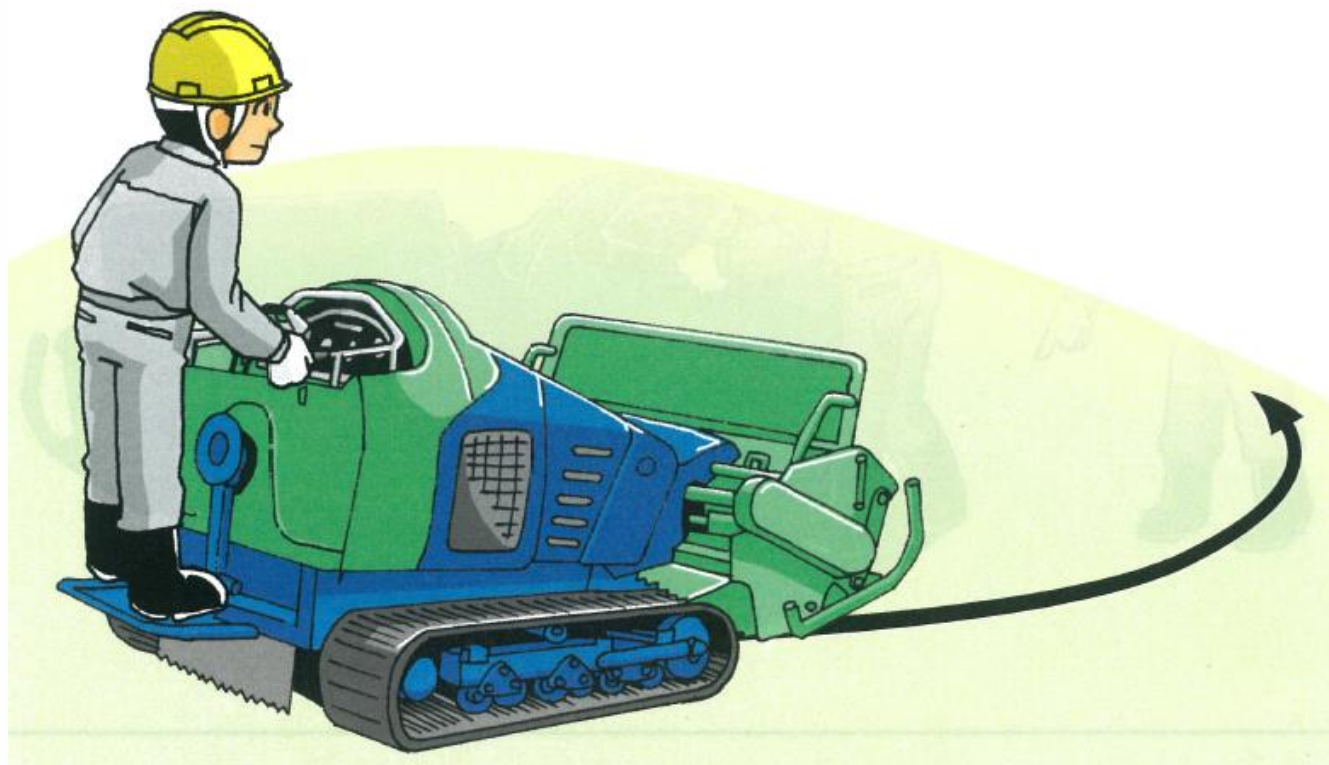
作業が終わり次第、ナイフクラッチを切り、ナイフ軸の回転を止めてから、エンジンを停止してください。





傾斜地作業

傾斜地での作業は、斜面の一番下から等高線にそって行い、順次上方へと作業してください。

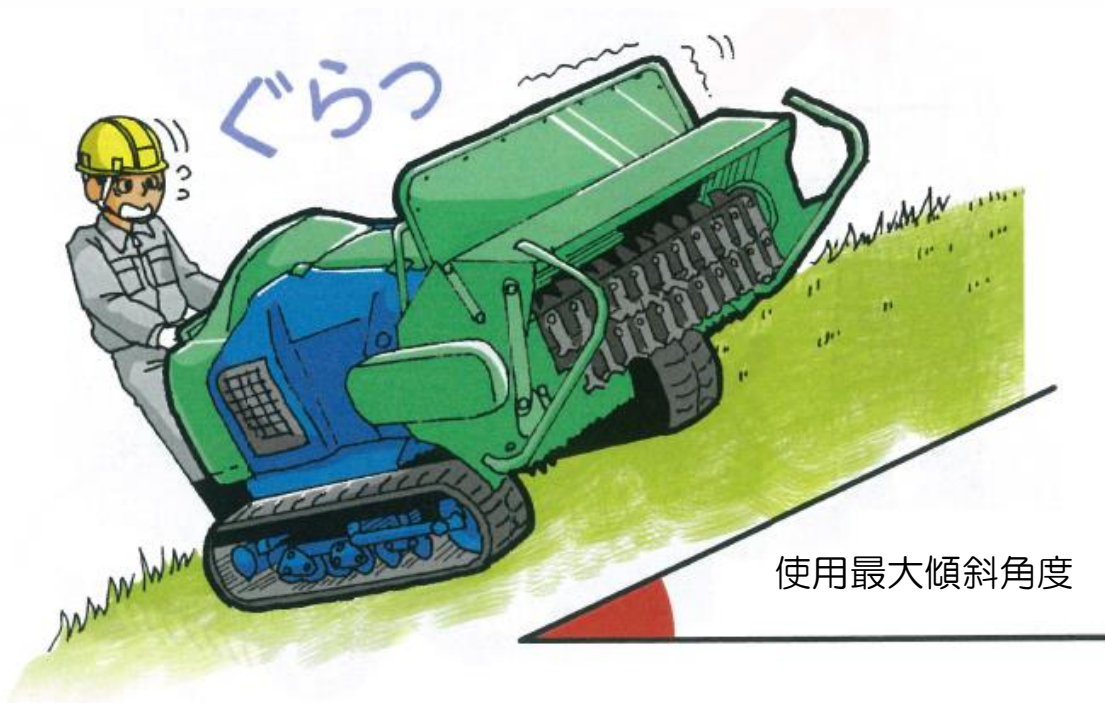




傾斜地作業

機械の静止横転角度は40～60度ですが、安全のため使用最大傾斜角度以上の急傾斜地では使用しないでください。特に凹凸のある斜面では、傾斜角度が急に変化することがありますので注意してください。

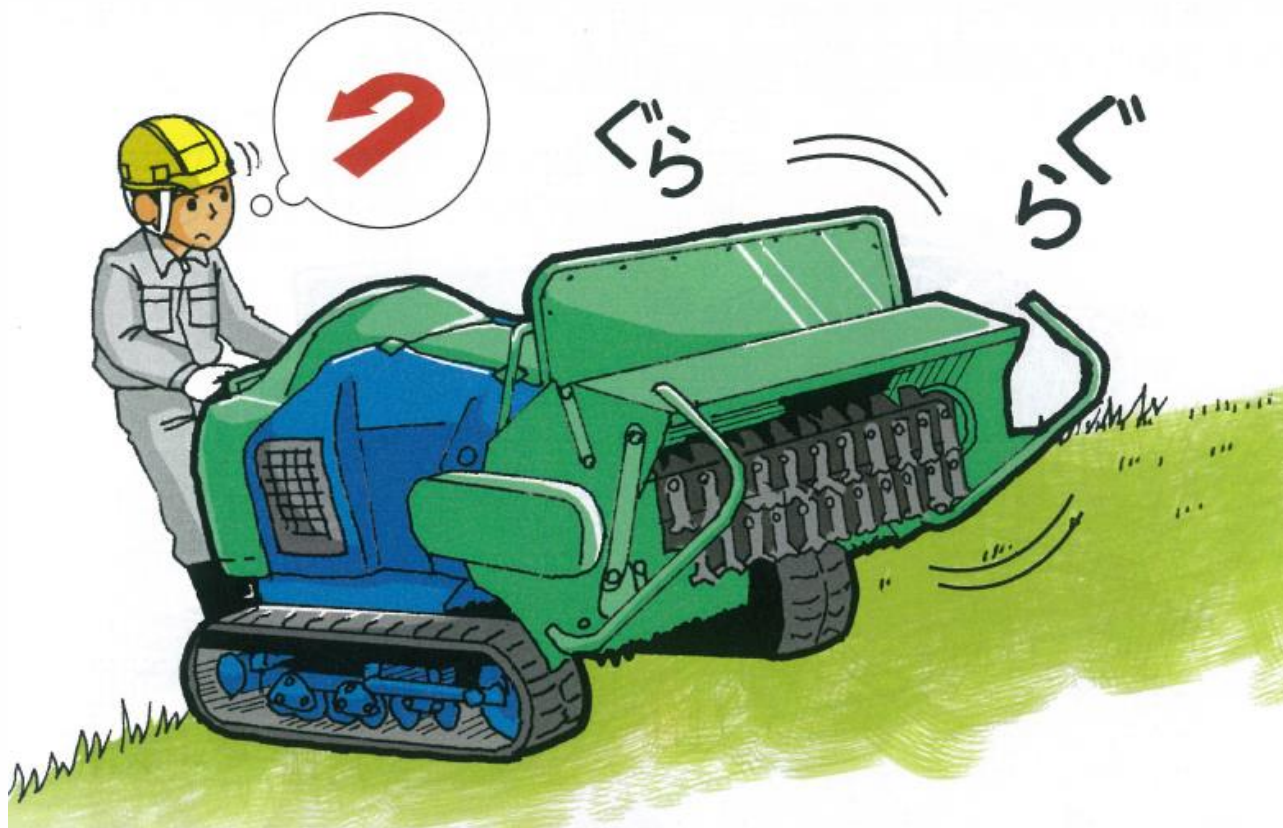
- 使用最大傾斜角度
 - 歩行タイプ：25度
 - 乗用タイプ：30～35度





傾斜地作業

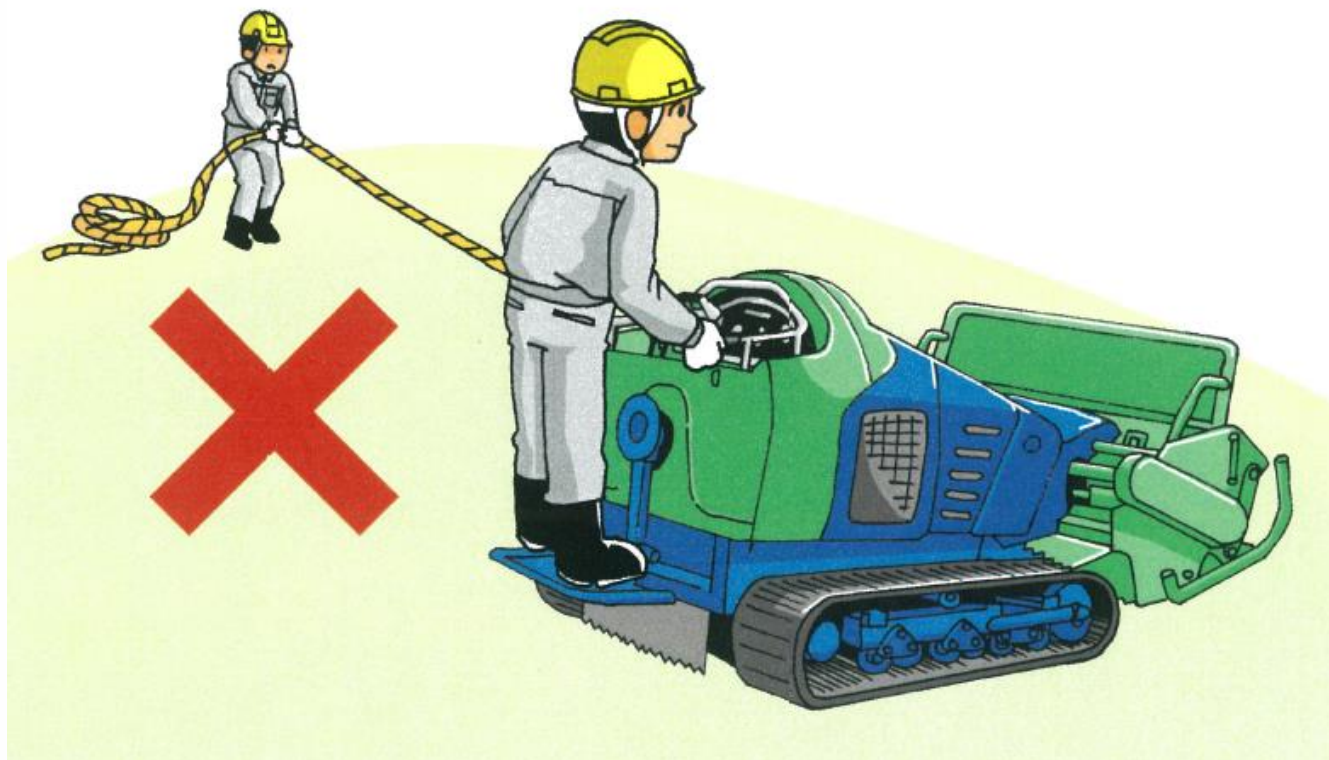
旋回する場合はできるだけ傾斜の緩い安全な場所で注意して行ってください。





傾斜地作業

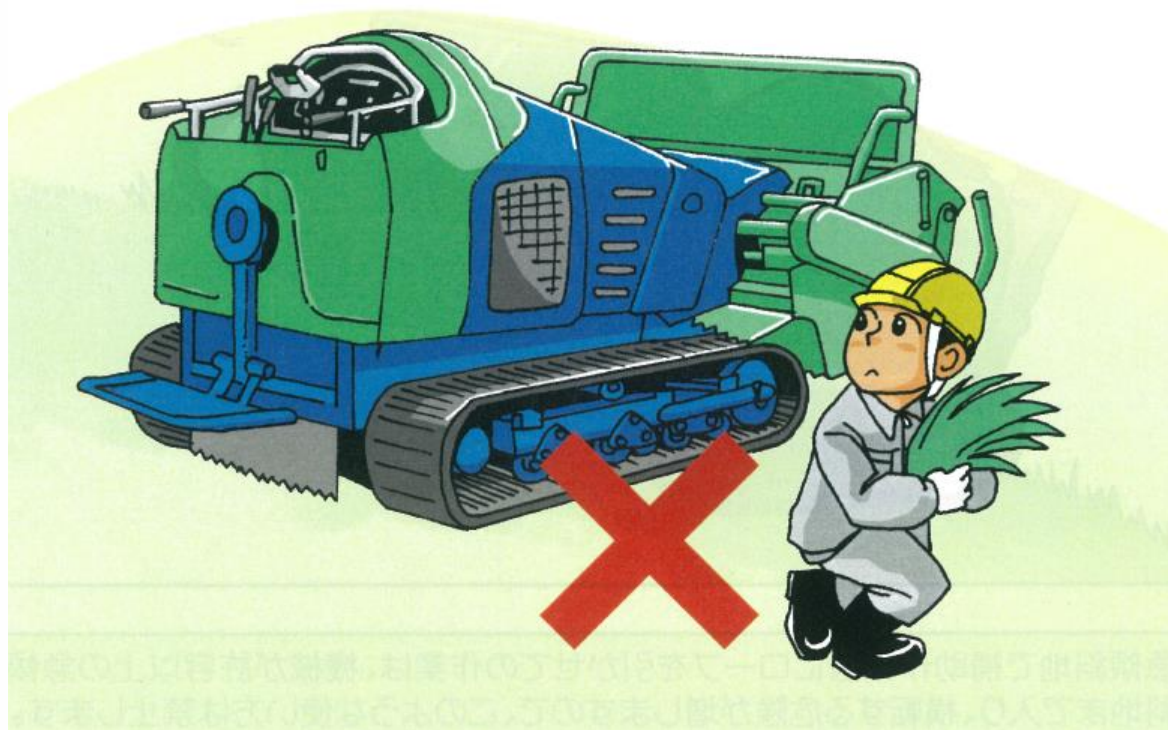
急傾斜地で補助作業者にロープを引かせての作業は、機械が許容以上の急傾斜地まで入り、横転する危険が増すので禁止します。





傾斜地作業

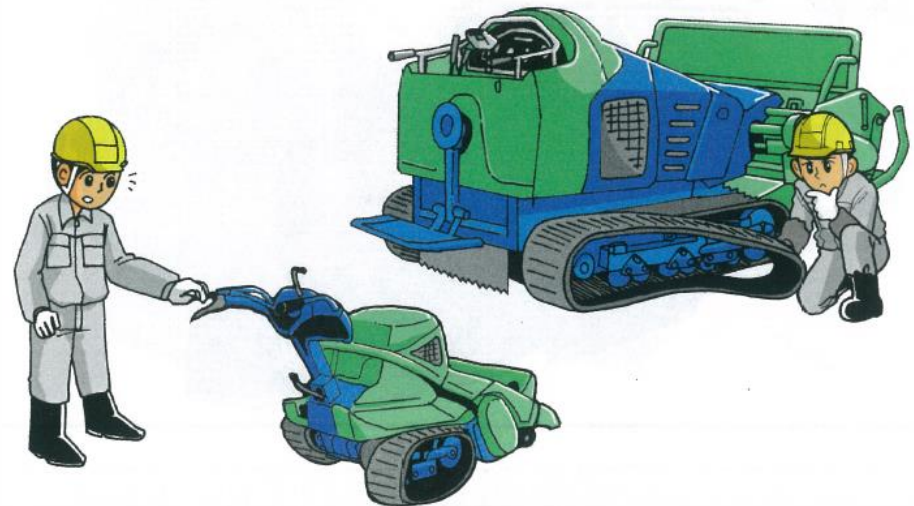
作業者は足場の安全を確保するため、滑りにくい靴を着用し、機械の下側での作業を避けてください。(20度以上の急傾斜地で使用の場合)





その他

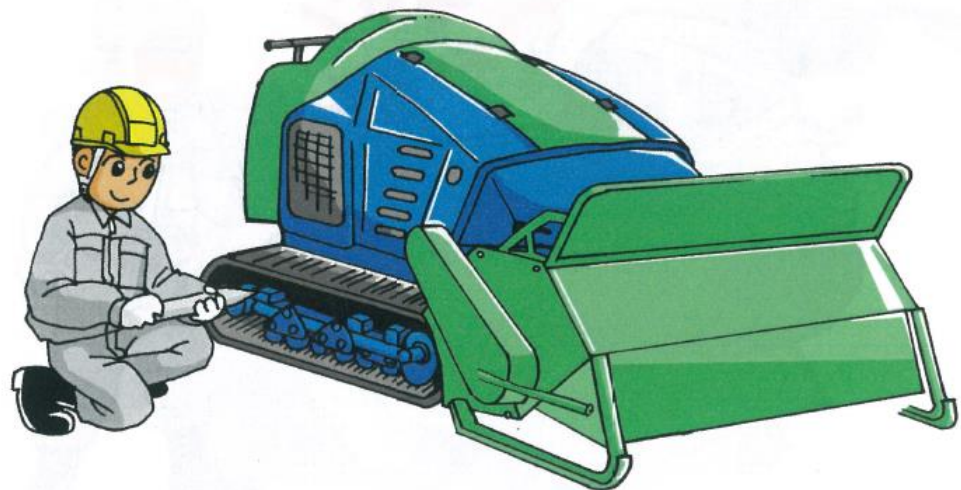
- クローラーの張りすぎは前部ローラーの遊びがなくなり、クローラーが外れやすくなるとともに、機械も壊れますので注意してください。
- クローラーの緩みすぎは、たわみ・ねじれが発生しやすいので注意してください。
- クローラーは必ず左右の調整を行い、左右同じ張りになるようにしてください。
- ホイールタイプはタイヤの空気圧等に注意してください。





その他

- クローラーのローラー軸には50時間ごと
グリースアップし、走行用油圧モーター
の減速機のオイルは使用200時間ごとに
全量交換してください。
- ※ 機種により異なる場合があります。





その他

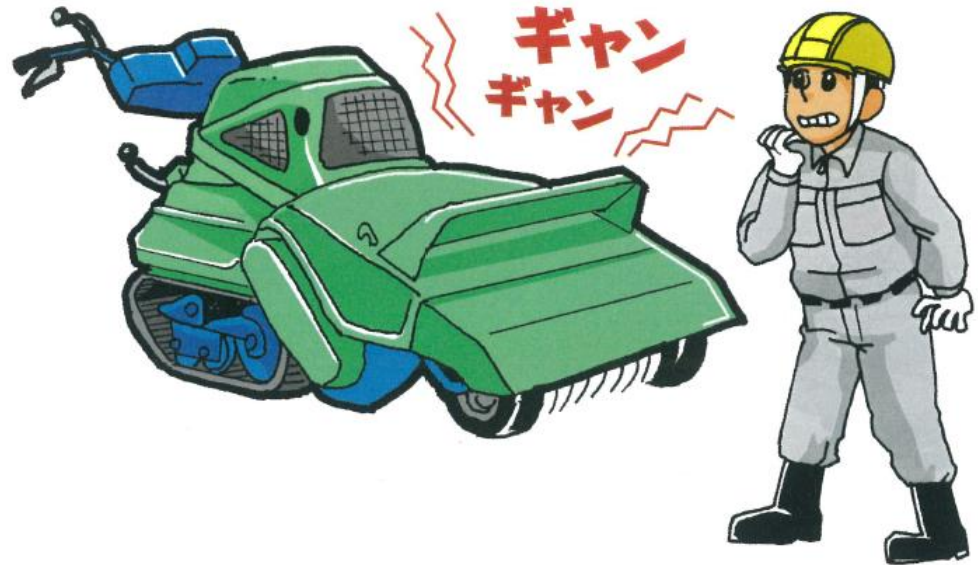
- エンジンオイル・ラジエータの水は半日（午前・午後）ごとに点検し、不足していたら補給してエンジンの焼付き、磨耗から守ってください。
- ラジエータの水の点検は、水が冷えてから行ってください。
- ※ 特にラジエータ周りの冷却部にゴミ・刈草等が堆積するとオーバーヒート、エンジンの焼付きの原因となります。





その他

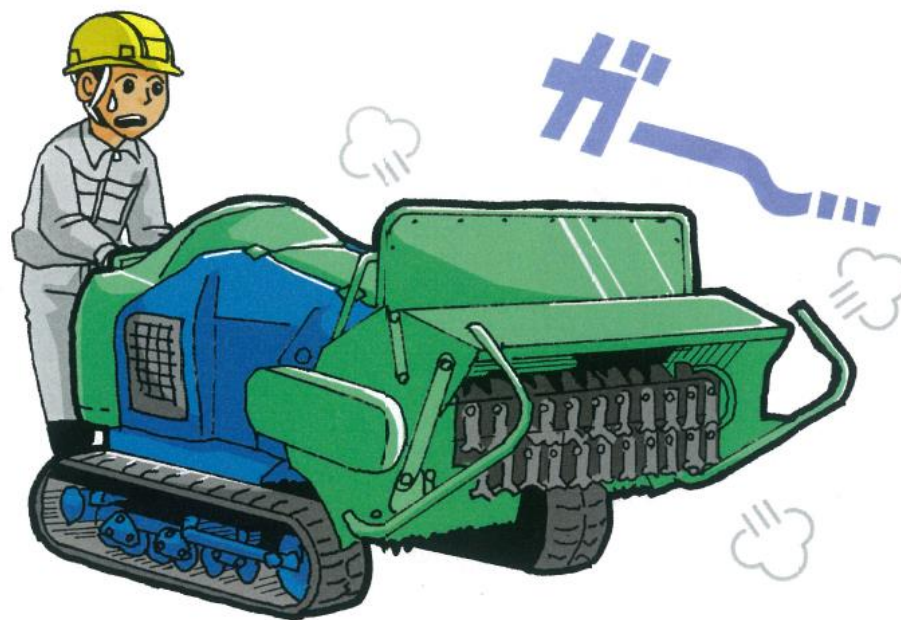
- 異常振動や異音・異臭の発生など機械の異常を認めたら、直ちにエンジンを停止し、異常の原因を調べてください。そして、完全に修理・調整してから再使用してください。
- ※ 絶対に無理して使用しないでください。





その他

- 本機の性能・取扱い注意事項などを十分理解するとともに、その機械の性能を超える使い方をしないでください。
 - 最大荷重
 - 負荷
 - 速度
 - 登坂能力
 - 作業能力





その他

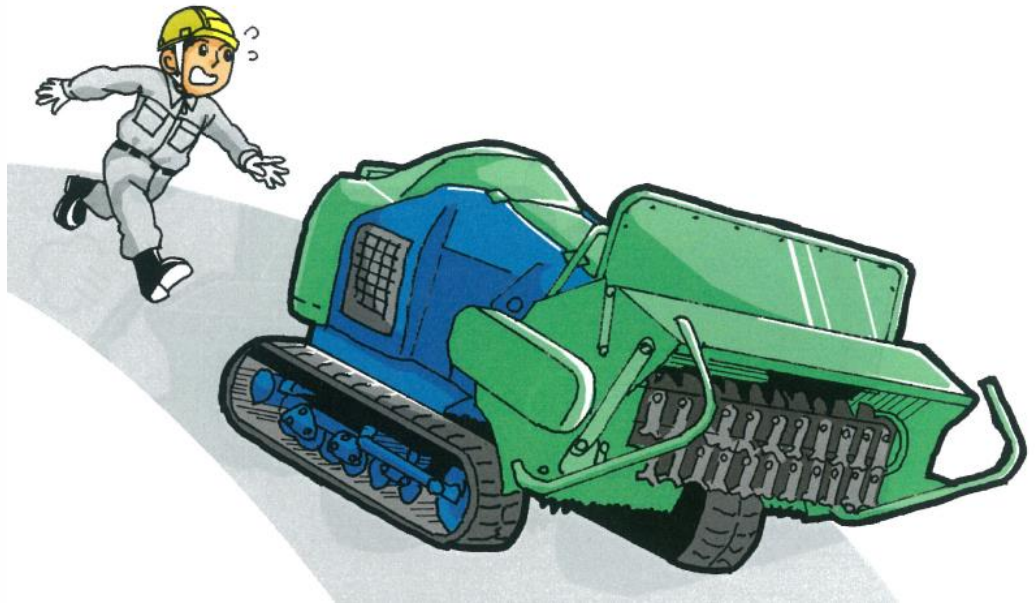
- エンジン運転中、またはエンジン停止直後は、マフラー周辺部やラジエータ周り、油圧配管等が高温になっています。
危険ですので、手や肌を触れないでください。





その他

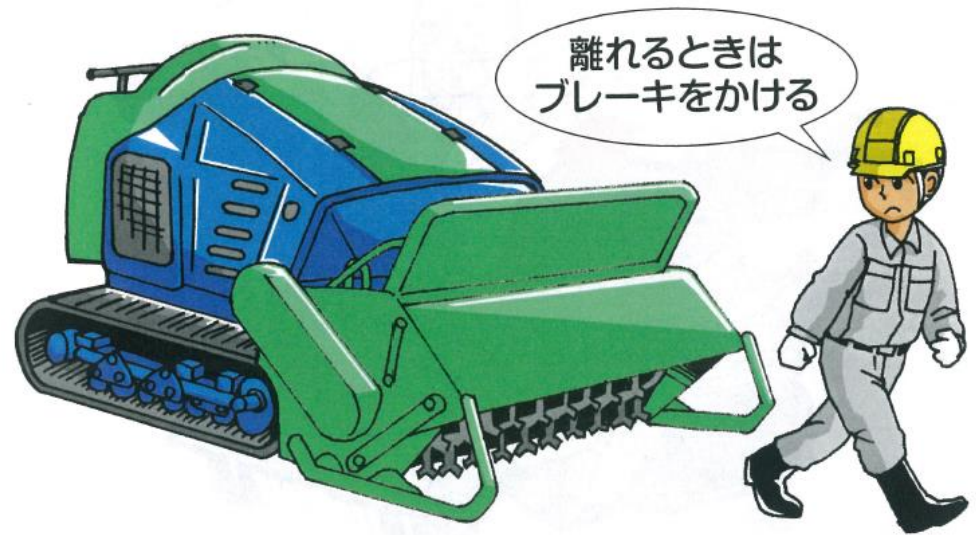
- 坂道での駐車は危険ですので、絶対にしないでください。
- ※ 駐車する時は、必ず平坦な場所でブレーキレバーを引き、ブレーキロックさせた状態にするか、車輪止め等をしてください。





その他

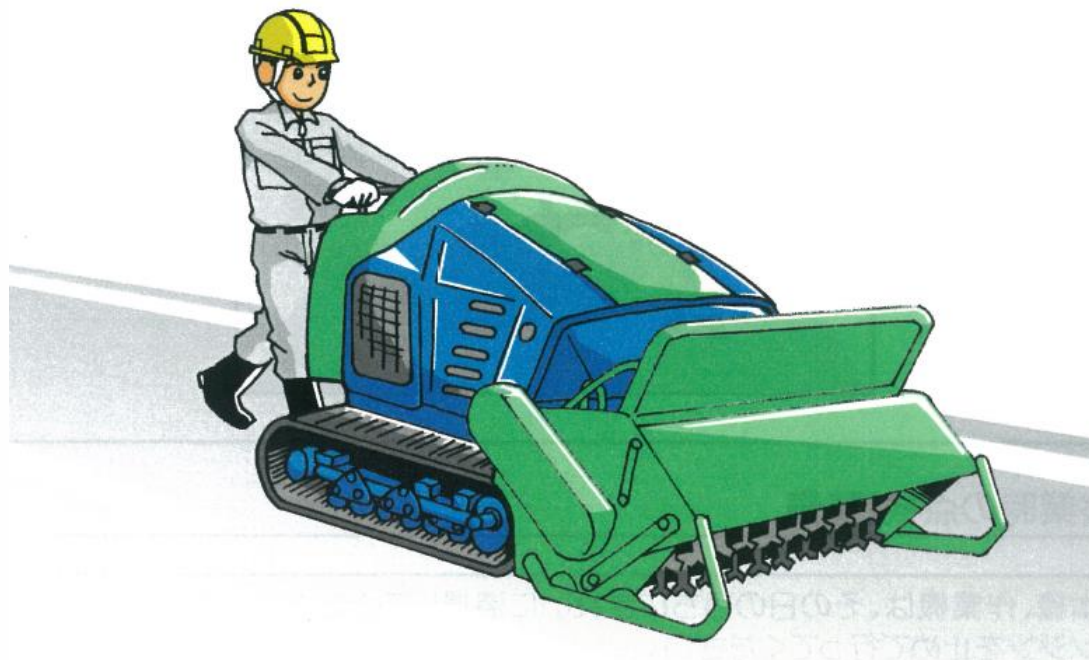
- 機械から離れる時は、必ずエンジンを停止し、ブレーキレバーを引き、ブレーキロックさせた状態にするか、車輪止め等をしてください。
- 運転休止中の作業機は、キーを抜き、運転者以外の人に触れることのないように注意してください。





その他

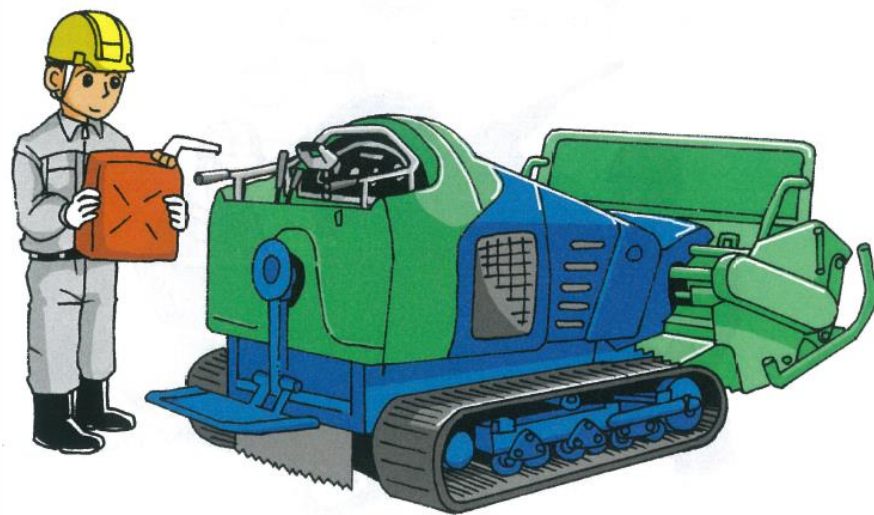
- 公道走行時は、機械に乗らず、人や車等に気をつけ、安全確認の上、すみやかに走行・移動してください。





その他

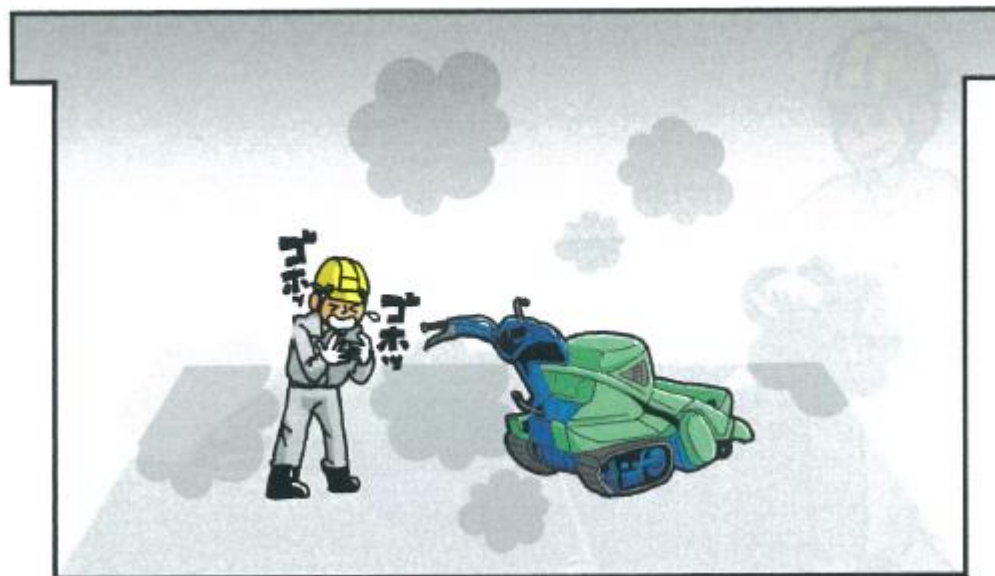
- 燃料補給は、必ずエンジンを停止し、エンジン・マフラーが冷えたことを確認してから行い、入れすぎないように注意してください。
- 燃料がこぼれたらきれいに拭き取ってください。
- ※ エンジン・マフラー等が高温時は、引火する危険があります。





その他

- 排ガスは有毒ですので、密閉した室内でのエンジン運転は絶対にしないでください。

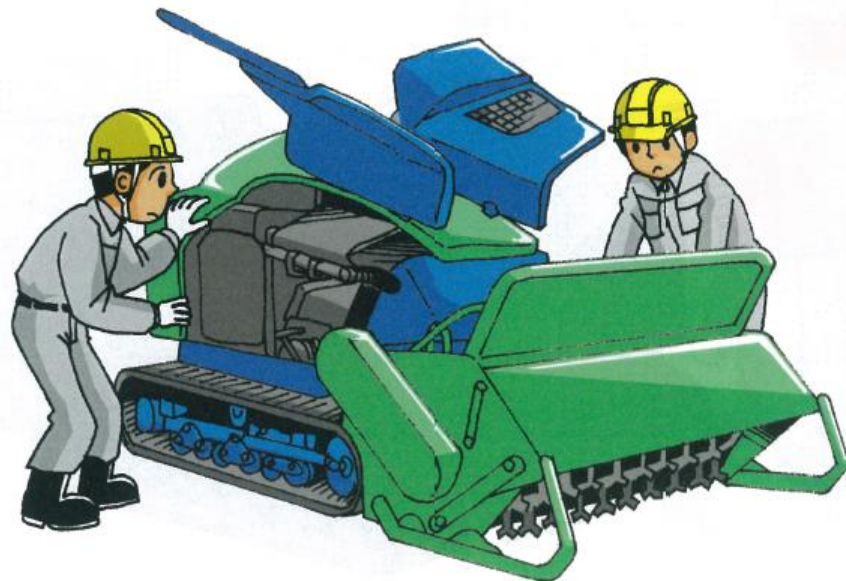




終業時の点検・整備

本機・作業機は、その日のうちにきれいに清掃してください。

- 刈草やホコリ・異物を完全に取り除く。
- エアクリーナエレメント・ラジエータ等の清掃。
- 燃料・エンジンオイル・油圧オイル・冷却水等の点検補充。
- 潤滑油やグリースを必要とする箇所に補充。
- 刈刃の点検整備。
- Vベルト・クローラーの緩み等の確認。
- 不具合箇所の整備。





BARONESS[®]

Quality on Demand